



高ゲイン・長時間露光モード
©JAXA, 神戸大, 千葉工大, 高知大, 産業医科大
衝突装置作動3秒後の画像



©JAXA
はやぶさ2分離カメラ「DCAM3」

はやぶさ2搭載の分離カメラ「DCAM3」撮影成功

4月5日、小惑星リュウグウに金属弾を衝突させ、小惑星表面に人工的なクレーターを作り、その様子を撮影するという世界初のミッションが実施されました。

分離カメラ「DCAM3」は、小惑星探査機「はやぶさ2」より分離し、衝突装置の作動後、小惑星リュウグウからの噴出物が拡がっていく様子を撮影しました。当社は、「DCAM3」に内蔵される理学観測用カメラ(デジタル系)とその無線通信システムの開発を担当しており、理学観測用カメラ(デジタル系)は3時間以上撮像観測し、探査機側で画像を受信できていることが確認されました。

「はやぶさ2」のミッションは、衝突装置によって形成されたと思われるクレーターの探索に移行しますが、探査機に保存された高解像度デジタル画像データは順次地球へ送信される予定です。

(担当: 宇宙防衛事業部)



日刊工業新聞社提供
永岡文部科学副大臣
当社橋田常務取締役(左)

「HTV搭載小型回収カプセルの開発」が日本産業技術大賞、文部科学大臣賞を受賞

4月3日、経団連会館にて、第48回日本産業技術大賞(日本工業新聞社主催)の贈賞式が行われました。「HTV搭載小型回収カプセルの開発」が、文部科学大臣賞を受賞し、JAXA様はじめ関係企業8社に永岡文部科学副大臣から賞状と盾が授与されました。

当社は「HTV搭載小型回収カプセルの開発」において、小型回収カプセルの電源・データ処理ボックス、バッテリーユニット、DC/DCボックスなどを担当しています。

宇宙ステーション(ISS)補給機「こうのとり」7号機(HTV7)から放出された小型回収カプセルの今回の成功は、今後ISSから実験試料などを持ち帰る手段となり、将来的には有人宇宙船の開発につながる可能性があります。

明星電気はこれからも宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当: 宇宙防衛事業部)



授与された感謝状

群馬県伊勢崎土木事務所様管内に危機管理型水位計設置

群馬県伊勢崎土木事務所様から危機管理型水位計設置工事を受注し、3月に納入しました。危機管理型水位計は洪水時の水位観測に特化した水位計です。これまで水位計が無かった河川や地先レベルでのきめ細やかな水位把握が必要な河川への水位計の普及を促進し、水位観測網の充実を図るために設置されています。

観測された水位情報は、危機管理型水位計運用協議会が運営するクラウドサーバに伝送され、河川管理者、住民の方々はインターネット上のWEB画面で観測値を閲覧することが可能です。スマートフォンからも接続することができるため、外出先でも簡単に閲覧できます。

明星電気はこれからも皆様の安全安心な生活に貢献していきます。

(担当: 気象防災事業部)



設置した危機管理型水位計

明星電気の活動を紹介します。

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。